

通訳案内士試験道場 韓国語で学ぶ日本⑬建築

伊勢神宮と式年遷宮

- ①朝鮮の「壇君」に相当する建国の神
- ②とうとうと/よどみなく流れる冷たく清らかな（澄んだ）川が心身を清めてくれるかのようだった。
- ③表面的な（上辺だけの）飾りを無くしたログハウスのような形の建物
- ④元通りの形そっくりそのままに建てなおす。
- ⑤一寸も（寸分）違わぬ形で建て直され（建て替えられ）続けるが
- ⑥穴をあけるときもドリルではなくキリを使うほど
- ⑦国民的関心（注目）を集める。
- ⑧混じり気ない民族的なアイデンティティ（本来のあるべき姿）を明らかにし、
- ⑨装いを新たにした正宮において新たなご利益（お陰）をこうむるために丁重な（手厚い）礼をつくして祭事（祭礼）を行う。
- ⑩アマテラスを伊勢の地にお祭り（迎え）するようになった感激を思いおこし（かみしめ）

法隆寺五重塔

- ①ギリシャのエンタシスの柱
- ②五重塔、すなわち仏塔
- ③論より証拠（物事の違いは計ってこそわかる）
- ④木という材料のしなやかさが地震によって加えられたエネルギーを吸収しているのだ。
- ⑤ 木に穴を開け、カンナをかけて調節した他の木のほぞに合うようにはめたのもそうした理由だ。
- ⑥結合部分がきしむだけだ。
- ⑦柱（ボンボン）時計の振り子のように重心をとらえて/バランスをとって、互い違いにゆれるから
- ⑧「人事を尽くして天命を待つ」という言葉のように、苦肉の策でそのような条件を乗り越え（切り抜け）つつ
- ⑨温故知新の精神をもとに
- ⑩英知を結集した建築技術

姫路城と天守

- ①砦や要塞に始まるが
- ② 軍事的拠点としてたてこもるとき簡単には落ちない（落城しない）ように築城した

のがほとんどだ。

③豪勢な門構えの水原華城

④いわば象徴としての比重が高まるとともに、外観はもちろん内部装飾にも相当力を入れる（重きを置く）ようになった。

⑤およそ百棟の天守閣

⑥地震や落雷などの天変地異/天災

⑦ダイナミックな造形美を作り出すもの

⑧領主（城主）が政務をとっていた本丸を取り囲むように二重の外郭（二ノ丸と三ノ丸）がらせん状に配置されている。

⑨道沿いにいけば袋小路があつたり急に曲がっていたりして、行けば行くほど天守閣から遠ざかるような錯覚を起こす道もあり、複雑極まりない（甚だしく/この上なく複雑だ）。

⑩白い漆喰で塗った城壁に小窓が開いて（作られて）いるが、それは鉄砲を撃つためのものだ。

⑪切り取り線に沿って切り取り、のりで接着するペーパークラフトの城だ。

戦後の天守

①耳をつんざくような爆音

②城下町に生まれたこと

③やるせなさ（喪失感）、あるいは「負け犬根性/敗北感」

④絶望的だった敗戦国民たちに、不屈の（倒れても立ち上がる/七転び八起きの）精神をもたせ、同時に再び戦争にならぬよう肝に銘じさせる存在として、前向き/ポジティブな気持ちで

⑤高齢者に優しい構造で、エレベーターを設置したコンクリート造りで建てた。

⑥勇気づけてくれる存在

⑦考証も学術的検証もなく、

⑧見るに見かね、より大きな流れの中で（見地から）城をとらえようと

⑨時代遅れの産物/遺物

江戸城

①漁夫の利

②大名に労働力や資金を拠出させたことからみても、必要性にせまられてというよりも幕府の権力を誇示するための工事と思われる。

③子牛や子馬まで総動員し、

④請負で建設を任された棟梁（親方）たちは、各地から江戸にやってきた寄せ集め（烏合の衆）のような作業員（人夫）たちが手抜き工事をしないように監督した。

- ⑤足かけ約 60 年で完成した。
- ⑥ 北側の堀は神田川、南側は東京湾の入り江だった浜離宮まで広がった/達した。
- ⑦北京紫禁城（故宮）の 73 万平米をはるかにしのぐ 230 万平米だ。
- ⑧江戸時代が終りを迎えた際、幕府は明治政府に城を明け渡すことで、有終の美を飾った。

和室と庭、そして洋室

- ①イグサを編んで作った畳は、じめじめ蒸し暑い夏にはダニが増えるので、かゆくならないように
- ②和室は使い道が多く
- ③日当たりのよい南側の部屋は来客のときのみ使う「客間」だ。
- ④地味に見えるかもしれないが
- ⑤土蔵から雰囲気合う掛軸を持ってきて掛け、
- ⑥「金持ちぶる」のではなく、かえって「質素に/貧乏臭くする」のが特徴だ。
- ⑦見る目がある人
- ⑧かえって心の中に余韻が残る
- ⑨貧すれば窮（鈍）する
- ⑩暮らし向きがよくなくとも
- ⑪貸家（借家）であっても山水の自然景観を模して造った庭園があるのが普通だ。
- ⑫庭（植）木などを配したこだわりの（丹精込めた）庭は理想郷（桃源郷）が凝縮されている。
- ⑬庭に接した客間/応接間の片隅から眺めると、庭の真ん中の築山にはホウセンカ、松、つつじなどが植えられている。
- ⑭年を重ねてすり減った石灯籠は濃い緑色の苔が端切れをあてがったような形をしている。
- ⑮錯覚さえ起こす。
- ⑯レコード
- ⑰ごく少数/ほんの一握りの金持ち
- ⑱上辺だけでも「アメリカナイズした」ライフスタイルを実現するのは夢のまた夢だった。
- ⑲いつの間にか日本の農村の生活レベルも向上し、次第にアメリカに対する憧れも変わっていった。

韓国語で学ぶ日本⑬建築 単語表現帳 氏名

②よどみなく流れる清らかな川/③上辺だけ	
③ログハウス/④そっくりそのまま建て直す	
⑤寸分たがわぬ形で/⑥穴をあける/⑥ <small>きり</small> 錐	
⑦国民的関心を集める/⑧アイデンティティ	
⑨ <small>よそお</small> 装いを新たにする/ご利益をこうむる/	
⑨丁寧な礼を尽くす/⑩感激を思い起こす	
①ギリシャのエンタシスの柱/②五重塔	
③論より証拠/④しなやかさ/⑤穴をあける	
⑤カンナがけをする	
⑥結合部分がきしむ/⑦柱時計の振り子/	
⑦互い違いに/⑧人事を尽して天命を待つ	
⑧苦肉の策でそうした条件を乗り越える	
⑩英知を結集する/	
① <small>とりで</small> 砦/②たてこもる/落城する/④重きを置く	
⑥落雷/天変地異/	
⑧政務をとる/本丸をとりかこむ	
⑩らせん状/袋小路/錯覚を起こす/	
⑨複雑極まりない/⑩漆喰/窓が作られている	
⑩鉄砲を撃つ/⑪切取線にあわせて切り取る	

①耳をつんざくような爆音/③やるせなさ	
③負け犬根性/④倒れても立ち上がる/	
⑤高齢者に優しい構造/⑥勇気づける	
⑧見るに見かねて/⑨時代遅れの遺物	
①漁夫の利/②資金を抛出する/~と思われる	
③子牛/子馬/④請負/棟梁/寄せ集め/	
④手抜き工事/⑤足かけ約 60 年/⑥堀/入り江	
⑦北京（二通りで）/平米（固有語で）/	
⑦はるかにしのぐ/	
⑨城を明け渡す/有終の美を飾る	
①イグサ/じめじめ蒸し暑い/ダニ/	
②使い道/③日当たりのよい部屋/客間	
④地味に見える/⑤土蔵/掛軸/⑥金持ちぶる	
⑥貧乏くさい⑦見る目がある人/余韻を残す	
⑨貧すれば窮する/⑩暮らし向きがよくない	
⑪借家暮らし/⑫庭木/こだわりの庭/凝縮	
⑬片隅/ ^{つきやま} 築山/ホウセンカ/（日本の）ツツジ	
⑭すり減る/⑭ ^{はぎ} 端切れ/⑰ほんの一握りの	
⑱アメリカナイズした生活	
⑱実現する/夢のまた夢/⑲いつの間にか	
⑲アメリカに対する憧れも変わっていった	